

# 高校生の職業体験見学会の実施報告

7月22日から8月20日の高校生の夏休み期間を活用し、コロナ禍以前に開催していた**実際の職場**での作業療法の見学会を再開しました。長野県全体で総勢41名の高校生に参加していただき、26施設に受け入れていただきました。

以下頂いたコメントです。

## 高校生

- ・患者さんが実際に体験する道具を使ったり、手が動かないと仮定して服を着る体験をしたことにより、患者さんの気持ちや、リハビリをすることの意義がよく分かった。
- ・実際に作業療法士の仕事を間近で見学できて改めて作業療法士についてもっと知りたくなった。

## 作業療法士

- ・高校生に実際に話を聞いて良かったと言ってもらい、少しは今後に向けてお役に立てたかなと思う。
- ・高校生へ話をする中で、スタッフ同士作業療法の魅力を確認でき、作業療法の良さを再認識できた。

高校生からは実際の職場で見学できたことで、より**作業療法への理解度が上がり**、特に間近で見ることができたことが好印象だったようで、職場見学会を再開した**意義は高い**印象でした。

たくさんのご参加、ご協力をいただきありがとうございました。  
いただいたコメントをもとに、来年度もより良いイベントが提供できるように準備を進めて参りたいと思います。  
引き続きご協力をお願いいたします。